



企業理念・100億宣言に向けた経営者メッセージ



代表取締役
沖潮 吉績

プライドと責任・プロフェッショナル・全員が営業の顔

「危険に慣れるな・汚さに慣れるな！」の信念と「全員が営業の顔」の意識改革を胸に、お客様に「安心感」を提供し続けてきた当社は、2035年8月期に売上高100億円を目指します。質の高い解体工事で社会に貢献し、廃棄物ゼロへの挑戦と真のリサイクル実現を推進します。同時に、現場作業員の年収1,000万円を目標に、社員の成長と働きがいを追求し、地域社会の活性化に貢献してまいります。

売上高100億円実現の目標と課題

実現目標

- 当社の主力事業である解体業を広げていく形で、2035年8月期に売上高102億円となる目標を掲げます。（売上高の推移は次ページ）

課題

- 拠点を増やした時の工事品質の維持
- 多拠点展開のための拠点リーダーの育成
- 大手工務店とのつながり構築
- 解体廃棄物のリサイクル部門の設置
- 水平リサイクル事業実施のための工場建設・ノウハウの習得

売上高100億円実現に向けた具体的措置

目指す成長手段

- 施主から解体・改修事業を直接受注する
- 大手工務店との繋がりの深い企業のM&Aを実施し、仕事の関係性を深めていくことで、大口の業務を受注する
- 解体と不動産のセット販売の強化
- 解体現場で発生する石膏ボードの水平リサイクル事業に進出し、石膏ボードリサイクルを一気通貫でおこなう

実施体制

- 不動産部門の人員強化（増員、教育体制の整備）
- 石膏ボードの水平リサイクル事業を進めるリーダー人材の育成、技術者の確保
- 新事業進出に伴う、組織体制の整備
- 大手ゼネコン・工務店との繋がりのある従業員の採用



主力サービス 解体工事

- 本社所在地：京都府京都市
- 事業概要：建築物解体を中心に、岩・基礎・擁壁取壊し、土木・建築工事、不動産取引業を展開
- 常時使用する従業員：41名（2025年5月時点）
- 現在の売上高：21億円（2024年8月期）
- 法人番号：6130001006102
- Web：https://www.okishio.co.jp

売上高100億円実現の目標計画

- 2028年8月期より石膏ボードの水平リサイクル事業として、廃石膏ボードの収集・リサイクル石膏ボードの製造を開始します（2028年8月期は2,500万円の売上を想定）。これにより京都・大阪での解体・改修工事の受注量増加と大規模工事の受注により、売上の拡大を目指します。
- 2030年8月期には愛知県名古屋市に支店を構え、東海地方の解体・改修工事の受注を図ります。
- 2033年8月期には東京都に支店を構え、関東地方の解体・改修工事の受注拡大を図ります。
- 不動産は解体・改修工事の拡大に伴い発生した優良資産の買取・建設・販売を行い、特に京阪地区において売上の拡大を図ります。
- 2024年8月期にIPOに向けて事業再編・分社化をおこなったため、2025年8月期は一時的に売上の減少を見込んでいます。

売上高

